

報道関係各位

「スーパービバホーム小田原国府津店」9月25日(水)オープン

～神奈川県内4店目のスーパービバホーム、プロ&コンシューマー対応ハイブリッド型ホームセンター～

LIXILグループのホームセンターを展開する株式会社 LIXIL ビバ（社長:渡邊修、本社:さいたま市浦和区）は、「スーパービバホーム小田原国府津店」を9月25日（水）に出店いたします。

スーパービバホーム小田原国府津店は、エリア最大級となる約 **10万点の商品**を取り扱うホームセンターです。住まいと暮らしの専門店として、品揃えは「資材館」のリフォーム資材から「生活館」の日用品・家庭用品・ペット・ガーデン等まで多岐に渡ります。また、スーパービバホーム小田原国府津店では、「資材館」は**地域最大の品揃え・取扱量**を目指すとともに、「生活館」は**地域一番の最安値**を目指してまいります。

加えて「リフォーム&デザインセンター」では快適な暮らしを創るリフォームを提案し、**専門スタッフが相談受付から施工管理まで責任を持って対応**してまいります。

スーパービバホーム小田原国府津店は、**サステナビリティを意識した建物**となっております。具体的には、空調及び照明設備に高効率機器を導入し省エネ化を図り、面積の広い売場の空調についてはガスヒートポンプを採用し、ピーク時消費電力の削減等により、同規模の標準的なビルに比較して62.9%の省エネを実施し、ZEB Ready[※]を実現いたします。また、太陽光発電（200kW）による創エネを実施し、一次エネルギー消費量の約70%削減の実現を目指してまいります。神奈川県の発表によれば、これまで県内のZEB Ready以上はオフィスビルのみであり、**一般の方々が訪れる商業施設としては、県内初の事例**とのことです。

※ZEB（Net Zero Energy Building：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、高断熱の壁や窓、高性能の省エネ機器やエネルギー管理システム（BEMS）の導入により消費エネルギーを基準より50%以上削減するとともに、太陽光発電設備の活用など創エネルギーにより、年間での一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロとなる建築物を指します。ZEBには、基準値からの削減率で、ZEB、Nearly ZEB、ZEB Readyの3種類があり。削減率100%以上が「ZEB」、75%以上100%未満が「Nearly ZEB」、50%以上75%未満が「ZEB Ready」と定義されています。

【店舗イメージ】



【店舗概要】

店舗名称：スーパービバホーム小田原国府津店
所在地：〒256-0815
神奈川県小田原市小八幡 773 番地 1
電話番号：0465-49-9811
FAX番号：0465-49-9810
総売場面積：8,453㎡（約2,557坪）
営業時間：9月25日 全館 08:00～18:00
9月26日～30日 全館 09:30～19:00
10月1日～6日 全館 09:30～20:00
10月7日以降 資材館 06:30～20:00
生活館 09:30～20:00

URL：
https://www.vivahome.co.jp/odawarakouzu_svh/
※9月13日より公開

【アクセスマップ】



【スーパービバホーム小田原国府津店の売場の特徴】

「資材館」～地域最大の資材取扱店～

- 木材（荒材）は、木造住宅向け戸建リフォーム向けに赤松・杉を中心に潤沢な在庫量を確保。
- 建築資材（屋根・鋼板材）は、ガルバリウム鋼板含め、コイル平板の色・厚さ・サイズを幅広く品揃え。
- 塗料は、業務塗料（屋根・壁）を拡充。さび止め塗料（非危険物）は潤沢な大量陳列で潤沢な在庫量を確保。塗装具、養生用品は幅広く品揃え。油性塗料（危険物）については配達対応。
- 大型エンジン機械は、エンジンチェーンソーや刈払機を一般用から林業用まで幅広く品揃え。パーツは大量陳列かつ価格及び品揃えで訴求。アフターメンテナンスや取り寄せサービスを強化。下肢用防護服についても啓発。
- 厨房水栓は、宿泊施設・飲食店が多い地域を考慮し、交換部品の品揃えを充実。
- ワーク用品は業種ごとにウェアからシューズまで提案。幅広いサイズを用意し、裾上げ加工・名入れサービスを実施。これからの寒い時期に重宝するヒーター内蔵ベストを潤沢に品揃え。
- 防災用品は、災害前と災害後における時間軸ごとに必要となる物資を分かり易く提案。



ワーク用品＆グッズを展開する専門ショップ「Working Style」 非常時に備え地域最大級の品揃えをめざす防災・防犯用品コーナー

「生活館」～地域一番の最安値を目指す～

- ペットコーナーでは、アクアテラリウムを新規提案。初級者から中級者・上級者へとステップアップ可能な売場展開。また、ペットの高齢化に対応したフードを拡充。ペットの防災用品を充実。
- 家電コーナーでは、シンプル家電に加えて震災時停電の備えとして非常用電源の提案。
- ガーデンコーナーでは、インテリアグリーンとして1点モノ観葉植物を手頃な価格で品揃え。
- インテリアコーナーでは、地域最大の壁紙・床材専門店として大幅に品揃え拡充。
- 家庭用品コーナーでは、飲食店向け業務清掃用品を拡充。調理器具はプロ仕様まで幅広く品揃え。
- 日用品コーナーでは、基礎化粧品に加えて美粧小物を拡充。



地域最大級の品揃えをめざす壁紙・床材専門コーナー



インテリアガーデンコーナー



非常用電源コーナー

■スーパービバホームのコンセプト



スーパービバホームは「理想の暮らし・新たなライフスタイルを提案する」進化するホームセンターです。平均 10,000 m²の売場面積に、一般消費者の気になる商品とプロ事業者の目に適う商品を満載したハイブリッド型売場構成が特徴です。

また、LIXIL ビバでは災害時を想定し、店舗が地域の拠点として機能すべく、自社開発店舗への自家発電システム、非常用給水装置、非常時充電装置などの設備を拡充しています。

■スーパービバホームのサービスの一例



【各種加工受付】

店内に加工受付専用のカウンターを設置しています。ワークウェアなどへの名入れや、カーペット切り分けなど、各種加工サービスを実施しています



【全力取り寄せ】

お客さまのご期待に応えるため、売場にはない商品でも全力で取寄せを行います。在庫にはない商品も含め、お目当ての商品を全力で探します。



【災害時サービス】

おもな当社開発店舗では自家発電装置を整備しており、災害時の充電サービス機能を備えるほか、地域の一時避難場所としての役割を果たします。

【会社概要】

株式会社 LIXIL ビバは、株式会社 LIXIL グループの連結子会社で流通・小売り事業セグメントに属しております。当社はプロフェッショナルから一般生活者の方々まで、多くの皆さまの住生活にかかわる商品を取り扱う住まいと暮らしの専門店としての「ホームセンター」の実現を目指し、事業を展開しております。

私たちの住まいと暮らしは新築大量供給と消費の時代を経て、住み慣れた家をリモデル・リフォームし、より快適な機能性を重視した住まいへ変革する時代となっております。当社は時代と環境の変化に対応し、住まいと暮らしの困りごとを解決するソリューション企業、そして常により豊かな住生活を提案する企業でありたいと考えています。

同時に、社会の一員としての責務を果たし、透明性の高い経営体質によって企業価値向上に努めてまいります。

会社名	株式会社 LIXIL ビバ LIXIL VIVA CORPORATION
代表者	代表取締役社長兼 CEO 渡邊 修
本社所在地	埼玉県さいたま市浦和区上木崎 1 丁目 13 番 1 号 (〒330-8671) Tel : 048-610-0610
創業年月日	1977 年 4 月 1 日
資本金	245 億 9,610 万円
売上高	1,809 億 26 百万円 (2019 年 3 月期)
事業内容	カー用品、大工資材用品、園芸用品、ペットおよびペット用品、家庭日用品、インテリア用品、家庭電器製品、文房具、レジャー用品、スポーツ用品、時計、エクステリア用品、住宅設備機器等の総合小売業および住宅リフォーム
店舗数	スーパービバホーム小田原国府津店の開店により、「スーパービバホーム」は 48 店舗となり、「ビバホーム」、「ヴィシーズ」、「ハウズデコ」とあわせた総店舗数は 99 店舗となります。(2019 年 9 月 25 日時点)

お問い合わせ先 I R 広報室 (野村・小林・渡部) TEL : 048-610-0641